

## 科学部自然科学班

自然科学班は、主に生物（魚・植物など）を研究する生物班と缶サット甲子園や人工衛星電波受信に向けた研究を行っている缶サット班に分かれて活動しています。

4月には新入生歓迎会として、生物班は金華山遠足・缶サット班は大須研修に行っています。



### 活動時間・場所

英知館（北舎）1階生物講義室・生物実験室  
原則：月～金 ※ただし大会前は∞

### 部員数

R7.4時点	生物班	缶サット班	
1年生	2	4	
2年生	3	5	
3年生	5	1	
合計	10	10	20名



※科学部マルチメディア班から、缶サット班の研究に協力してくれている部員もいます。

### 令和7年度活動状況・成績等

#### <生物班研究内容>

- ・イシガメの温度依存性決定について
- ・シロツメクサの葉の変異の謎
- ・北高で見られる生物
- ・AIによる酵母の増殖予測

#### <缶サット班研究内容>

- ・火星探査のためのマイクロドローン製作
- ・Fusionによる3DCAD設計
- ・国際宇宙ステーション（ISS）などの人工衛星電波受信演習

#### 《令和7年度缶サット班成績》

- ・宇宙甲子園2025 缶サット部門 岐阜地方大会 優勝 (10/4)
- ・宇宙甲子園2025 缶サット部門全国大会 アドバンストミッション賞 (3/7・8)

#### 缶サット甲子園とは

◎缶サット甲子園は、高校生を対象とした宇宙工学・情報工学分野の技術探究型コンテストです。缶（空き缶）サイズの小型模擬人工衛星「CanSat（キャンサット）」を自ら設計・製作し、実験を通して課題解決能力や創造力を競います。実際の人工衛星開発の流れを簡略化した形で体験できることが特徴で、機体設計、電子回路、プログラミング、データ解析、発表までをチームで分担しながら進めます。